

小柴胡湯は、「傷寒論」・「金匱要略」を原典とする、はきけ、食欲不振、かぜの後期の症状等に用いられる漢方薬です。

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
次の人は服用しないでください
生後3カ月未満の乳児。

相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - 高齢者。
 - 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ
 - 次の診断を受けた人。
肝臓病、高血圧、心臓病、腎臓病
 - インターフェロン製剤で治療を受けている人。
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
その他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1カ月位(風邪の後期の症状に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくなる場合

- 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

効能・効果

はきけ、食欲不振、胃炎、胃腸虚弱、疲労感及びかぜの後期の症状

成分と分量

1包(大人1日量)中に次の成分を含んでいます。

成 分	サイコ	ハンゲ	オウゴン	ニンジン	タイソウ	ショウキョウ	カンゾウ
分 量	6.0g	5.0g	3.0g	3.0g	3.0g	1.0g	2.0g

用法・用量

本品1包に水約500mLを加えて、半量ぐらいまで煎じつめ、煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。
上記は大人の1日量です。

年 齢	大人(15才以上)	14才～7才	6才～4才	3才～2才	2才未満	3カ月未満
服用量	上記の通り	大人の2/3	大人の1/2	大人の1/3	大人の1/4以下	服用しないこと
1日服用回数	3回					

<用法・用量に関連する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合のみ服用させてください。
- 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- 本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- 生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。

■お問い合わせ先：ユタカ薬局宇治 京都府宇治市宇治樋ノ尻 79-1 TEL：0774-28-3392

■製造販売元：株式会社ユタカファーマシー 京都府宇治市宇治樋ノ尻 79-1